

一六

勅授

陸軍少將木村直樹外八名特旨  
叙位ノ件

宗秩寮總裁



宮内事務官

立案 昭和 年 月 日  
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

丙 陸軍少將 木村直樹 外八名 特旨 叙位ノ件

昭和九年三月三日裁可三月十三日達  
臺帳記入三月十八日官報報告済

裏面白紙

147



陸軍少將木村直樹外八名特旨

叙位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年三月三日

内閣總理大臣東條英機

内閣

148

3, 13

裏面白紙

入陸位第一四五號

起 昭和十九年三月一日 施行 昭和十九年三月三日 施行

内閣總理大臣

内閣書記官長

陸軍少將木村直樹外八名特旨

叙位ノ件

辭令案

例文

内閣

1/2  
149

内閣人陸位第一四五

叙位四位 昭和十九年二月七日 陸軍少將正五位木村直樹

右文武官叙位進階内則第四條ニ依  
謹テ奏又

昭和十九年二月二十日

陸軍大臣 東條英機



陸軍

2/2  
149

叙從四位

昭和十九年二月二十九日

大正三年十二月廿五日陸軍中佐少尉

陸軍中佐正五位

江島 常雄

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十九年二月二十九日

陸軍大臣 東條英機

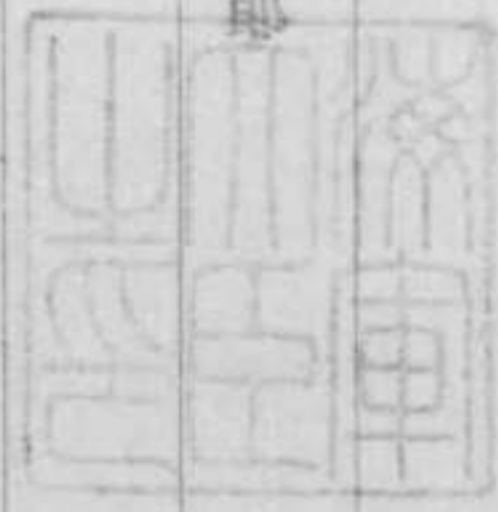


陸軍

敘從三位	昭和十九年一月二十一日	明	治四	十三年	一月	十五	日	上	海軍中將	正四位	清水光美		
敘正四位同	昭和十九年一月二十一日	大	正	海軍	元	十一年	一月	十四	日	上	海軍中將	從四位	田中肥後太郎
敘從四位同	昭和十九年一月二十一日	大	正	海軍	元	十一年	一月	十四	日	上	海軍中將	從四位	田中肥後太郎
右文武官	敘位進階	內則	第四條	ニ依リ									

昭和十九年二月二十二日

海軍大臣 鳴田 繁太郎



海軍

内閣 逡位 一ニ七 號

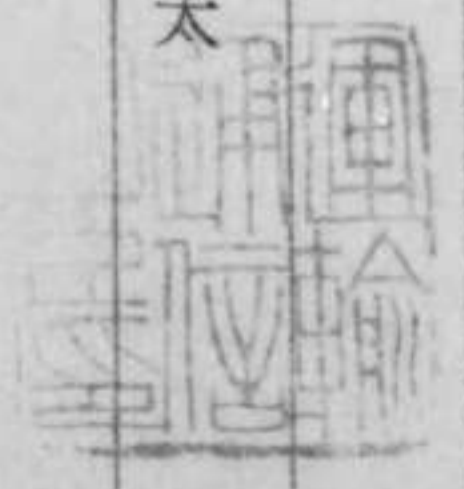
「在京」

敘正四位 （昭十九年二月二十六日） 依願免本官 （昭十九年七月四日） 元 運輸通信省海運總局海運局長 從四位，新 谷 寅三郎

右文武官敘位階内則第四條ニ依リ 謹 テ 奏 ス

昭和十九年二月二十八日

運輸通信大臣 五 島 慶 太





運輸通信省

Large empty table with vertical columns, likely for recording names and ranks.

152

# 訂 正

訂正理由	撮影ミスのため
訂正箇所	直前の / コマ取消 / コマ再撮影
訂正年月日	平成 22 年 8 月 25 日
このフィルムは、上記の理由で取消又は再撮影し訂正しました。 撮影者 小玉 並 樹 	
受託責任者 富士フィルム株式会社 産業機材事業部 佐々木 格 	





内閣 倭位 一ニ八 號

敍正四位

至十四年六月二十四日  
元運輸通信省航  
空局監理部長  
從四位・遠藤

昭和十九年二月二十四日  
依願免本官  
在職滿十年以上

從四位・遠藤

毅

右文武官 敍位 進階 内則 第四條ニ依リ

謹 テ 奏 ス

昭和十九年二月二十六日

運輸通信大臣 五 島 慶 太

運輸通信省

Empty vertical-lined box for text.

153

内閣人運位第七二號

敍從四位  
昭和十九年二月十五日  
依願免本官  
大正十五年十二月十五日  
任職鐵道省事務以上  
元鐵道監正五位・井上萬壽藏

右文武官敍位進階内則第四條ニ依リ  
謹テ奏ス

昭和十九年二月二十一日

運輸通信大臣 五島 慶太



運輸通信省

Large empty rectangular box with vertical lines, likely a placeholder for a signature or additional text.

めくれず

154



履 歷 書

陸軍少將正五位木村直樹

年 月 日生

年 月 日	要 項	資 格	在職年數	通 算
明治卅三年三月廿六日	陸軍歩兵少尉	奏 任		
昭和十一年八月二日	陸軍歩兵大佐	奏 任		
昭和十四年八月一日	正 五 位		三十一年八月四日	三十一年八月四日
昭和十五年九月十五日	陸軍大佐	奏 任		
同 年十二月二日	陸軍少將	勅 任		
昭和十七年八月卅日	待 命			
同 年同月卅一日	豫 備 役			
同 年九月一日	臨時召集應召就職	勅 任	一年五月十三日	一年五月十三日
昭和十九年二月廿日	召集解除			
合 計			三十三年一月十七日	三十三年一月十七日

裏面白紙

陸軍部 一八五號

叙位ノ件進達

昭和十九年二月二十二日

陸軍大臣 東條英機

内閣總理大臣 東條英機

陸軍少將 木村直樹 特旨叙位ノ件

右進達ス

追々右者豫備役轉役後直ニ再就職ニヨリ一時其ノ取扱ヲ保留  
シ今回召集解除ヲ機會ニ手續セルモノニ付申添フ

昭和十九年三月十三日 期滿

官報不登載

陸軍

187

裏面白紙

陸位第二〇號

叙位ノ件進達

昭和十九年二月二十九日

陸軍大臣東條英機

内閣總理大臣東條英機殿

陸軍中佐江島常雄 特旨叙位ノ件

右進達ス

昭和十八年三月十八日期滿



158  
19.2.29

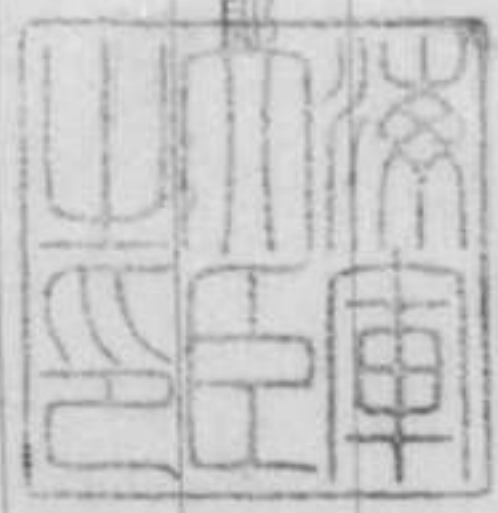
官報不登載

陸軍

海軍人第 三四〇號

昭和十九年二月二十二日

海軍大臣 嶋田 繁太郎



内閣總理大臣 東條 英機 殿

海軍中將清水光美外二名ハ多年軍職ニ在リテ京々其ノ任  
務ヲ盡シ功績顯著ノ者ニ候處二月二十一日豫備役被仰付  
候ニ付テハ特ニ位一級被進度別紙上奏書進達ス

海 軍

(終)



159



秘恩第二三二號

元運輸通信省海運總局海運局長從四位新谷寅三郎特旨敘位ノ件  
別紙上奏書及進達候也

昭和十九年二月二十八日

運輸通信大臣 五島 慶

太



内閣總理大臣 東條 英機 殿

運輸通信省

160



裏面白紙

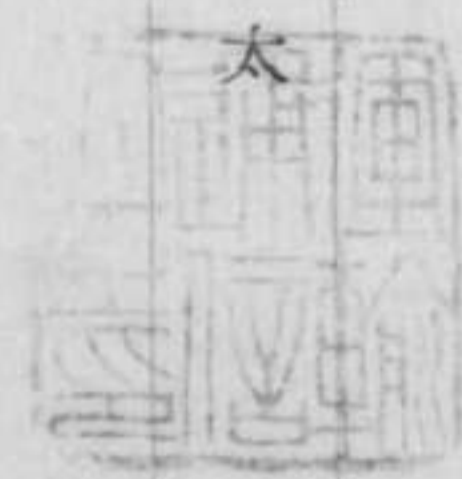


秘恩第二二二二號

元運輸通信省航空局監理部長從四位遠藤毅特旨敘位ノ件  
別紙上奏書及進達

昭和十九年二月二十六日

運輸通信大臣 五島 慶



内閣總理大臣 東條英機 殿

運輸通信省

161  
19.2.28  
付受

裏面白紙

秘恩第一七六號

昭和十九年二月二十一日

運輸通信大臣 五島 慶太



内閣總理大臣 東條 英機 殿

別紙井上萬壽藏特旨敍位ノ件上奏書進達ス

運輸通信省

Large empty rectangular frame with vertical lines, likely for a signature or additional text.

162  
19.2.21

秘恩第二一七號

一、<sup>元</sup>鐵道監正五位山本賴雄特旨敘位ノ件  
別紙上奏書及進達候也

昭和十九年二月二十六日

運輸通信大臣 五島 慶



内閣總理大臣 東 條 英 機 殿

運輸通信省



裏面白紙

裏面白紙

天  
發第七〇五號

一海軍中將正四位清水光美外二名

右 ●本日付特旨ヲ以テ 敍位相成候ニ付位記

竝辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十九年 三月十三日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

海軍大臣

發令上奏番号

海和人第三四一号

三號 附紙

164

官 内 省

裏面白紙

丙 發第七〇六號

元運輸通信省海運總局海運局長從四位新谷寅三郎外右

右 ● 本日付特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記

竝辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十九年 三月十三日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

運輸通信大臣五島慶太殿

癸合上奏番号

秘恩号三三二号、日三三三号、日一七六号

日 二一七号、以共

宮内省

二號昇紙

165

裏面白紙

丙 陸軍第七〇七號

陸軍少將正五位木村直樹外一名

右 ● 本日付特旨ヲ以テ 敍位相成候ニ付位記

並辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十九年三月十三日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

陸軍大臣

陸令上奏番号

陸位身一八五号、日二〇号 望

二號昇紙

66

宮内省